

第50号

平成25年7月

大愛

編集・発行 愛荘町愛知川老人クラブ連合会

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市731
福祉センター「愛の郷」内 ☎0749-42-7757

交流旅行「アルペンルート室堂散策」



会長あいさつ

愛知川老人クラブ連合会会長

久保田 九右衛門

梅雨もあけ夏のまぶしい季節となり、会員皆様にはお元気でお過ごしの事とお慶び申し上げます。4月初め今年度事業計画を承認頂き、今日迄計画通り事業活動も順調に進んで参りました。

特に6月13・14日の一泊旅行、富山県の金太郎温泉では、和やかなムードで親睦がはかれたことと喜んでいます。

本年10月3日予定のスポーツ大会は老ク連最大の行事です。多くの会員が一堂に集まり体力増進と仲間同士の親睦に楽しい一時を過ごして頂きたく思っています。

最後に何時も言つておりますが「交通事故」「振込詐欺」には十分注意し、気を付けて下さい。今後も格別のご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

**平成二十五年度
愛知川老ク連主要事業計画**

3 28 (金)	1 25 (火)	12 下旬	1 26 (火)	11 15 (木)	7 30 (水)	10 25 (金)	9 18 (金)	8 30 (金)	7 28 (金)	13 14 (木)	4 19 (金)
第18回グラウンドゴルフ大会	単老正副会長会	会報「友愛」第51号発行	友愛協力者研修交流会	第13回ゲートボール大会	第52回滋賀県老人クラブ大会(米原)	愛犬老ク連福祉大会	女性リーダー研究集会(甲良)	老人クラブ「社会奉仕の日」	単老正副会長会	親睦一泊旅行	愛知川老ク連単老正副会長会
会報「友愛」第51号発行	第13回ゲートボール大会	第52回滋賀県老人クラブ大会(米原)	女性リーダー研究集会(甲良)	愛犬老ク連福祉大会	第17回グラウンドゴルフ大会	日帰り交流旅行	老人クラブ「社会奉仕の日」	単老正副会長会	人権学習・交通安全教室	アルペルートと金太郎温泉	友愛リーダー研修会・介護予防教室
会報「友愛」第51号発行	第13回ゲートボール大会	第52回滋賀県老人クラブ大会(米原)	女性リーダー研究集会(甲良)	愛犬老ク連福祉大会	第17回グラウンドゴルフ大会	日帰り交流旅行	老人クラブ「社会奉仕の日」	単老正副会長会	人権学習・交通安全教室	アルペルートと金太郎温泉	友愛リーダー研修会・介護予防教室

平成25年度 愛知川老人クラブ連合会 歳入歳出予算書

(単位円)
△減印

歳入

平成25年4月1日

項	科 目	25年度予算額A	24年度予算額B	差引A-B	附 記
会 費	会 費	710,000	720,000	△10,000	18単老 1,200名
補 助 金	補 助 金	2,300,000	2,300,000	0	補助金の内訳
繰 越 金	繰 越 金	478,555	439,296	39,259	活動事業補助金 560,000円
雜 入	預 金 利 息	300	300	0	推進員補助金 816,000円
	雜 収 入	20,000	100,000	△80,000	友愛事業・スポーツ 275,000円
合 計		3,508,855	3,559,596	△50,741	生きがいづくり事業 150,000円
					社協活動補助金 250,000円他

歳出

項	科 目	25年度予算額A	24年度予算額B	差引A-B	附 記
運 営 費	会 議 費	250,000	250,000	0	正副会長会・理事会費
	旅 費	80,000	100,000	△20,000	旅費交通費
	交 際 費	30,000	30,000	0	慶弔費
	推 進 員 手 当	1,032,000	1,032,000	0	推進員手当
	通 信 費	60,000	60,000	0	電話代・送料
	需 用 費	60,000	60,000	0	文房具・写真代・OA機器用
	小 計	1,552,000	1,532,000	△20,000	
活 動 費	健 康 体 育 部 費	250,000	250,000	0	スポーツ大会・ニュースポーツ大会
	文 化 社 会 部 費	300,000	300,000	0	「友愛」年2回発行費用
	友 愛 事 業 費	200,000	200,000	0	友愛活動・研修費・介護予防教室等
	福 祉 大 会 費	10,000	10,000	0	福祉のつどい
	生 活 が い 事 業 費	300,000	300,000	0	料理教室・フォークダンス・コーラス等
	單老組織強化費	186,000	200,000	△14,000	単老組織強化費
	小 計	1,246,000	1,260,000	△14,000	
研 修 費	研 修 費	180,000	200,000	△20,000	県外・県内研修費
負 担 費	負 担 費	320,000	330,000	△10,000	県・愛犬老ク・保険料他
備 品 費	備 品 費	100,000	100,000	0	OA機器・ニュースポーツ用具
予 備 費	予 備 費	130,855	117,596	13,259	
合 計		3,508,855	3,559,596	△50,741	

平成25年度 愛知川老人クラブ連合会 役員名簿

連合会役員理事

役 職	氏 名	字 名	役 職	氏 名	字 名
顧 問	藤 居 春 夫	百々町	理 事	久 保 川 幸 雄	磯 部
顧 問	出 目 幸 子	沓 掛	理 事	森 野 久 嗣	長 野 西
会 長	久 保 田 九 右 衛 門	東 円 堂	理 事	福 永 司 郎	百々町
副 会 長	福 永 一 枝	百々町	理 事	徳 田 良 予	東 円 堂
副 会 長	青 木 信 吉	市	理 事	有 村 章 子	市
理 事	小 西 義 男	畠 田	理 事	日 永 と し 子	中 宿
理 事	浦 部 好 弘	石 橋	事 務 局	東 平 信 昭	長 野 東
監 事	第1学区 中村 龍太郎		第3学区 北川 幾三		

単位老人クラブ役員

学区	字 名	会 長	副会長	会員数	男	女
第一学区	畠 田	中 西 勇	藤 田 喜 美 子	43	21	22
	平 居	西 沢 信 一	楠 神 圭 子	44	19	25
	苅 間	山 岡 清 明	山 岡 三 代 子	25	12	13
	東円堂東	◎ 中 村 龍 太 郎	松 浦 つ た	66	29	37
	東円堂西	荒 木 猧 四 郎	● 徳 田 さ と	85	33	52
	豊 满	山 田 清 史	山 田 孝 子	70	30	40
第三学区	中 宿	北 村 一 彦	勝 馬 武 子	80	29	51
	沓 掛	須 田 誠 一	田 中 静 江	53	21	32
	市 東	青 木 栄 蔵	牧 谷 満 子	103	45	58
	市 西	大 道 定 夫	青 木 美 江 子	73	33	40
	磯 部	石 部 安 一	石 部 重 子	26	12	14
	川久保	村 田 末 一	久 保 田 栄 子	68	32	36
	石 橋	◎ 北 川 幾 三	● 本 屋 貴 美 子	113	49	64
第四学区	長 野 東	中 居 和 雄	本 持 喜 代 子	61	26	35
	長 野 西	居 原 田 俊 和	藤 居 清 津 子	151	62	89
	川 原	◎ 里 西 甚 吾	● 里 西 裕	46	21	25
	百々町	北 河 実	北 河 美 代 子	22	8	14
	山川原	佐 々 木 秀 典	丸 野 房 子	89	38	51
合 計				1218	520	698

◎学区長 ●副学区長

平成25年度 第1回単位老人クラブ正副会長会開催

青木 信吉

去る4月19日（金）愛の郷で本年度第1回目の各単位（区）老人クラブの正副会長会議が開催されました。1単老は欠席でしたが、連合会役員と合わせて45名の出席がありました。

この会議は、愛知川老人クラブ連合会の総会に代わる重要な会議であります。冒頭久保田連合会会长が挨拶され、つづいて来賓としてご臨席下さった愛の郷所長代理福田局長心得よりご挨拶を頂きました。

その後、本年度初めての会議でありますので自己紹介をされました。そして、連合会規約により会長が議長になり議題が進められ、第1号議案「平成24年度 事業報告並びに決算報告について」審議され全員賛成で原案どおり可決されました。

続いて第2号議案「平成25年度事業計画（案）並びに予算（案）について」審議され、質疑意見が出され採決の結果全員賛成で原案どおり可決されました。（この事業計画・予算については2頁に掲載されています）

平成25年度の1年間この事業計画に基づいて取り組みを進めていきますので、正副会長さんをはじめクラブ員



皆さんのご協力をお願いする旨挨拶され、議題は終了されました。
その後事務局より事務的な内容について説明をされ、特にフォーケダンスや男性料理教室の会員募集について依頼されました。

多くのクラブ員さんが応募され健康づくりに取り組んで頂きたいと思います。

最後に認知症キャラバンメイトの小泉勇一先生より「認知症からとおざかるため」のお話を紙芝居をしながら概略のお話をして頂き、各単老で取り組まれるよう正副会長さんに依頼されました。

その後、連合会副会長の挨拶で単老の正副会長会が閉会となりました。

ホールインワンを目指してスタートしました。当日は小雨が降り芝の状態が悪く、苦戦されておりました。皆さんは優勝を目指して笑いあり、拍手あり、上手いいかんと嘆きありの大会でしたが、楽しく半日を過ごしていました。

成績は左記の通りです。

優勝 須田 誠一（沓掛）
準優勝 廣島 国男（東円堂）
第三位 牧野 信吾（市）
第四位 中村 勝（川久保）
第五位 藤居 忠治（長野西）
第六位 阿藤市太郎（長野西）
第七位 阿藤 文子（長野西）
第八位 上橋 久子（市）

第12回ゲートボール大会

保健体育部



第15回グラウンドゴルフ大会

保健体育部



6月28日の午後、愛知川老人クラブ連合会主催の親善ゲートボール大会が、秦荘ドームで約70名の参加選手で開催されました。久保田会長の挨拶に始まり前回優勝チームからの優勝杯返還、競技上の諸注意、選手宣誓に続き競技が始まりました。顔見知りの選手に交って新人選手が先輩の指導を受けながら和やかに競技を進めていました。新人の選手はゲートの通過やボールのタッチが思うように出来ず苦労しながら楽しんでおられた姿に、明日の老人クラブの盛り上がりに期待を寄せながら時間の経つのも忘れてしました。閉会式後、参加者全員が抽選で景品が当たるくじ引きをされ、和やかなうちに大会が閉じられました。

入賞されたチームは左記の通りです。

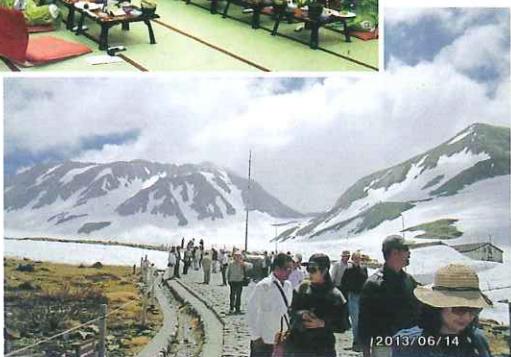
優勝 平居Bチーム
準優勝 長野西Aチーム
第三位 畑田Aチーム

敢闘賞 殊 個チーム

交流親睦旅行

アルペングルート「室堂散策」と
金太郎温泉の旅

東円堂 德田 良子



紫陽花が色づき始めた六月十三日一泊二日の旅行に出掛けました。晴天に恵まれ北陸自動車道を立山に向けて走ります。我が町と違い行き交う自動車も少なく一寸淋しい思いでした。

車中ガイドさんの説明に武生の菊人形、越前和紙、鯖江は眼鏡フレームで有名等聞きながら、富山の中心街に着き昼食を頂きました。昼からは葉の池田安兵衛商店、歴史ある廻船問屋、かまぼこ工場等見学に行き、やがて魚津のホテルに早めに到着、早速露天風呂に入り、一日の疲れを癒し、六時よりお楽しみの宴会、お酒やビールやご馳走を存分に頂きました。

一夜明け八時にホテルを出発、国立公園立山へ、バスのまま雲上の別世界へと、ところによつては斜度20～25度位ありそな急な原生林の山道を登り、雲海

をくぐり抜け、下から一時間程で目的の室堂に到着、意外と晴天で一同記念写真を撮り辺りを散策しました。見渡す限りすばらしい大自然のパノラマ、下界の憂さも忘れてしまう程感動致しました。少し溶けていた雪の壁、大谷を通り下山、別世界より現実に戻りました。アルペングルートをユーモアを交え飾らないおしゃべりで楽しく聞かせて頂きました。元気で過ごすためには日々の食生活の大切さを。特に主食、主菜、副菜をバランスよく摂取する事の重要性も話されました。と同時に水分も忘れてはなりません。体重60kgの人では2㍑の水が（一日）必要だそうです。また面白い言葉も聞かせて頂きました。教育、教養、この漢字を高齢者用に置き換えると今日行く所がある、今日用があるに置き換えるそうです。用事を作り少しでも人と交流をする事は、脳の活性化にもつながるでしょう。歌を唄う事は30人の人と会話をしたことになるそうです。

シヨツピングに行つた時は遠い所に車を駐車すると運動にもなるとの事です。何事もプラス思考で楽しく元気で長生きしましょう。

友愛研修会・介護予防教室

中宿 日永とし子

去る6月21日、愛の郷で友愛協力者研修会と介護予防教室が開催されました。最初に町健康推進課の保健師による熱中症予防と対処法の話がありました。熱中症は戸外だけでなく室内でも多く発生しているとの事で、喉が渴いていなくてもこまめに水分補給する事や、エアコン、扇風機を上手に使いつ度管理をする等々の予防法と、シャワーやタオルで体を冷やしたり涼しい服装をする等の対処法を学びました。また管理栄養士の松本富先生からは、美味しく食べて元気で長生きの話をユーモアを交え飾らないおしゃべりで楽しく聞かせて頂きました。元気で過ごすためには日々の食生活の大切さを。特に主食、主菜、副菜をバランスよく摂取する事の重要性も話されました。と同時に水分も忘れてはなりません。体重60kgの人では2㍑の水が（一日）必要だそうです。また面白い言葉も聞かせて頂きました。教育、教養、この漢字を高齢者用に置き換えると今日行く所がある、今日用があるに置き換えるそうです。用事を作り少しでも人と交流をする事は、脳の活性化にもつながるでしょう。歌を唄う事は30人の人と会話をしたことになるそうです。

シヨツピングに行つた時は遠い所に車を駐車すると運動にもなるとの事です。何事もプラス思考で楽しく元気で長生きしましょう。



地区活動の取り組み

中宿老人クラブ松葉会

会長 北村 一彦

現在のクラブ員数は80名あります。高齢の方もおられますので、常時活動していますのは約30名あります。

その30名が、毎月1回区内にあります河脇神社境内の清掃活動を行っています。

また、神社内の森の一部を先輩たちが汗を流し梅の植栽をして頂いていますので、その梅林の下草刈なども老人クラブの活動として取り組んでいます。

ちなみに今年の梅の収穫は20kg程ありました。

その他、年に2回の昼食会や年1回の日帰り親睦旅行などに取り組みクラブ員のふれあいと交流を図っています。

そして、友愛事業として、「いきいきサロン」を年4回実施しています。このサロンでは、有志者の方が昼食に旬の野菜を取り入れた手作りの料理で参加者が、美味しい舌鼓をされ食べられることが幸運を感謝されています。

食後は、健康づくりのお話を聴いたり、皆で歌を歌つたり体操をしたりと、和やかに楽しく一時を過ごされています。

今後も老人クラブの活動として「健康」「友愛」「奉仕」をスローガンに取り組んでいきたいと思っています。



現在のクラブ員数は80名あります。高齢の方もおられますので、常時活動していますのは約30名あります。

その30名が、毎月1回区内にあります河脇神社境内の清掃活動を行っています。

また、神社内の森の一部を先輩たちが汗を流し梅の植栽をして頂いていますので、その梅林の下草刈なども老人クラブの活動として取り組んでいます。

ちなみに今年の梅の収穫は20kg程ありました。

その他、年に2回の昼食会や年1回の日帰り親睦旅行などに取り組みクラブ員のふれあいと交流を図っています。

そして、友愛事業として、「いきいきサロン」を年4回実施しています。このサロンでは、有志者の方が昼食に旬の野菜を取り入れた手作りの料理で参加者が、美味しい舌鼓をされ食べられることが幸運を感謝されています。

食後は、健康づくりのお話を聴いたり、皆で歌を歌つたり体操をしたりと、和やかに楽しく一時を過ごされています。

今後も老人クラブの活動として「健康」「友愛」「奉仕」をスローガンに取り組んでいきたいと思っています。

ただ、老人クラブには「健康・友愛・

愛知川老人クラブ連合会の生い立ちは、書庫の記録によると、昭和49年初代森野久右エ門会長が創設されて以来、39年間、現久保田九右衛門会長迄12代に亘って受け継がれ発展して参りました。創造推進員につきましては、平成三年に設置。中村武男氏が就任されご活躍頂いておりましたが、平成11年健康上の都合により、小生に後任を託されました。

当時のクラブ数は21、会員数1357名であります。

翌12年には磯部老クが参加され22クラブとして以降順調に歩み続け、平成14年には会員数1476名となりました。

しかし、この時点をピークに高齢者人口が増加し続ける中、会員数が減少へと転じ25年度にはクラブ数18、会員数は1218名となりました。この現象は老人クラブに限らず、子ども、青年、女性等の各団体も同様の現象となり、各組織とも共通の課題を抱えております。

新しい老人クラブ 創造推進員としての所感

愛知川老人クラブ連合会創造推進員 東平 信昭

愛知川老人クラブ連合会の生い立ちは、書庫の記録によると、昭和49年初代森野久右エ門会長が創設され

て以来、39年間、現久保田九右衛門会長迄12代に亘って受け継がれ発展して参りました。創造推進員につきましては、平成三年に設置。中村武男氏が就任されご活躍頂いておりましたが、平成11年健康上の都合により、小生に後任を託されました。

当時のクラブ数は21、会員数1357名であります。

しかし、この時点をピークに高齢者人口が増加し続ける中、会員数が減少へと転じ25年度にはクラブ数18、会員数は1218名となりました。この現象は老人クラブに限らず、子ども、青年、女性等の各団体も同様の現象となり、各組織とも共通の課題を抱えております。

自身これからは、三浦雄一郎氏の「人生80歳からのスタート」と思えば人生楽しくなる」を念頭に、嘉田知事の提唱される滋賀の元気創造の実践者足るべく、元気で活動的な85歳を目指して、レイカディア大学の仲間とのボランティア活動を通して高齢者のチャレンジをしてみたいと思つております。

一歩踏み出してみよう

「生きがい対応型デイサービスを利用しませんか?」



「最近、友だちと会うことが減ったなあ」、「テレビのおもりばかりしているなあ」、「気は若いんやけど、足腰が痛むし、出掛けるのがおつづくだなあ」

そのような気持ちで、毎日家に閉じこもりがちになつていませんか?

愛荘町では、介護認定を受けてはおられないが、このままで介護が必要になるおそれのある高齢者の方を対象に、『生きがい対応型デイサービス』事業を行っています。

ビスでは、健康チエックや手芸、塗り絵、お菓子作り等の趣味活動、室内でのグラウンドゴルフや体操など、高齢者の皆さんのが、楽しみや張り合いを持てるような活動を行つており、利用は週1回となつています。

生きがい対応型デイサー



「シユウカツ」という言葉を聞いたことがありますか。学生が就職活動をする「就活」ではあります。『就活』「婚活」そして今はやりの言葉として「終活」が新しく加わりました。

「終活」とは読んで字のごとく、自分の人生の終末のためにする活動で、就職活動が「就活」と略される同種の造語です。この言葉の広がりの背景には平成24年4月現在65歳以上の人口が3000万人を超えて本格的な高齢社会を迎えたこと、配偶者や家族を持たない高齢者が多くなり、また、家族の絆が弱まって独居老人、孤独死が増えたこと、東日本大震災でみられたように年齢を問わずだれにも「不慮の死」が訪れるということが広く再認識されたことなどが

あるといわれております。

誰もが老いていくなかで、自分らしく暮らしていきたい。人生の最後まで住み慣れた地域や家で暮らしていきたいと誰もが思うことです。ですが、そう願つても、現実には

援センター(37)8080までご連絡ください。生きがいを持つて、住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるよう、応援します!

「シユウカツ」していますか

愛の郷だより

愛の郷 所長 楠原純信

なかなか難しいのが実情です。

『脳の上で死ぬ』条件として、

長野県南相木村診療所長の色平哲郎医師は「大往生の条件」として

第1に、大きな病気をしないこと。

第2に、子や孫、隣人から尊敬されるお年寄りであること。

第3に、年寄りを尊敬するよい子や孫を育てていること。

第4に、在宅で看取れる人的、物的環境が整っていること。

少子高齢化、核家族化、地域コミュニティの崩壊などにより私たちの暮らしあはざいぶん様変わりをしてきたことにより、新しく「終活」がいわれるようになつた所以です。あなたも、終活を始めてみませんか!



一部インターネット
Yahoo!百科辞典
「終活」より引用

